

宮之城町議会だより

「広域合併」七・八月に法定

合併協議会設立の議案提出



浜田 等議員

浜田 等議員 本年二月二十五日の中薩地域町政懇談会（構成・薩摩郡内七町の町長）の確認事項（本年五月末を目途に同一資料でもって住民への説明を終え、その後、住民の意向を踏まえ具体的検討に入る」ということであるが、具

体的検討に入る対策が講じられているのか。また、合併は県が示したパターン、中薩地域合併研究会で提案している「都答院四町合併」構想の枠組みを基軸に、関係町共通認識のもと作業が進められていると思うが、現況はどうなのか。そして、北村町長のリーダーシップに対する反応はどうなのか。また、合併協議会設置の議案提出は、何時を予定しているのか。

基本的には四町での法定協、早期設立目指す

北村町長 去る六月十四日、柏田町長・薩摩町長・都答院町長と会い、合併問題について懇談をした。井上鶴田町長は、「四町、また、入来町を含めた五町のパターンが現実的な選択」との意見。今村都答院町長と山口薩摩町長は、「住民のアンケート等の結果、住民意向を踏まえて枠組みを判断したい」との意見で、四

法定協議会設立議案は、七月に臨時議会を招集し、議案を提出したい。

法定合併協議会とは

合併特例法第三条に規定する「合併協議会」のこと。

合併に参加する自治体の議会の議決を経て設置され、合併後の自治体の名称や役所の所在地、市町村建設計画などを話し合う組織。

交通弱者等対策は

浜田議員 最近、県内のあち

こちの町で、「ふれあい循環バス」を運行し、通学・通院・観光・拠点施設と集落を結ぶ

地域の足の確保策に取り組み、

住民福祉の向上に実をあげてバスを運行し、通学・通院・観光・拠点施設と集落を結ぶ地域の足の確保策に取り組み、住民福祉の向上に実をあげて

いるところがある。本町にも交通の不便な地域が散在するが、対策を講じられないか。

実施に向けて検討を

町長 現在、部内の交通運輸対策委員会で検討している。すべての内容が整つてからだと遅れることになるので、できるものから取り組んでいく

たい。

走る「廣告塔」の導入は

浜田議員 鹿児島市内を、ある市や町の名称、そして、観光宣伝などの文字を背負った路線バスが往来している。いわゆる市や町の「走る廣告塔」とのこと。県立広域公園も一部が開園し、本町への入り込み客も増えつつある。「走る廣告塔」なるものを導入する考えはないか。

ただいま、検討中

町長 現在、バス会社と協議中で、見積もりを取るようになっている。具体的に進めたい。



第2回町議会広域合併問題調査特別委員会